

議長就任のあいさつ



眞崎 貞雄

神崎市議会がスタートをして2年が経過いたしました。

さる4月28日に開催しました臨時議会において、新たな議会体制が整うとともに、不肖私を議長に選任して頂きました。

私にとりまして、誠に光栄でありますと共に、責任の重さを痛感し、身の引き締まる思いを致しております。

神崎市におきましては、まちづくりの指針であります神崎市総合計画を策定、その実行に向けて動き出したところでありますが、合併後の課題は、まだまだ山積しております。

議会といたしましても、恵まれた自然、豊富な歴史や文化など地域の特色を生かしながら「自然と歴史と人が輝く未来都市・神崎市」を目指し、均衡ある市の発展に最大限の努力をすることが努めであると考えております。

私といたしましても、もとより浅学非才の身ではありますが、議員の皆様はもとより、市民の皆様の御指導、御鞭撻を賜りながら、議長の職責をまっとうすべく努力を惜しまず、円滑な議会運営が執行できるように努めてまいる所存であり、執行部と共に更なる市勢（政）発展に向け全力で取り組む決意であります。

市民の皆様におかれましては、今後とも、格段の御理解と御協力を心よりお願い申し上げます。御挨拶と致します。

副議長就任のあいさつ



内田 良治

先般の臨時議会において議会体制の改選があり、不肖私を、議員各位の御支援によりまして、副議長に選任して頂きました。元来、浅学非才ですが職責の重大さを痛感し身の引き締まる思いです。

今、地方自治体を取り巻く環境は、少子高齢化社会の到来、情報化・国際化の進展など日進月歩で変化しており、地方の時代と言われながら地方自治体にとって厳しい状況が続いています。

新市合併3年目を迎えています。厳しい財政運営も続いており行財政改革を推進しながら、神崎市民皆様の安全・安心と福祉の充実を図らねばなりません。私達議員自らも、地域の声を反映できる程度の議員定数の削減に向けて努力する所存です。さらに、「神崎市に住んで本当によかった。」と自慢できるように、旧3町村の歴史・文化を始めとして、地域の特色を活かした均衡ある市の発展を、最大限に努力する所存です。

議員各位の御指導、御鞭撻を賜りながらスムーズな議会運営が出来るよう議長を補佐し、執行部と共に市の発展に誠心誠意努力する覚悟です。

市民の皆様、御協力と御指導をお願いして御挨拶と致します。